

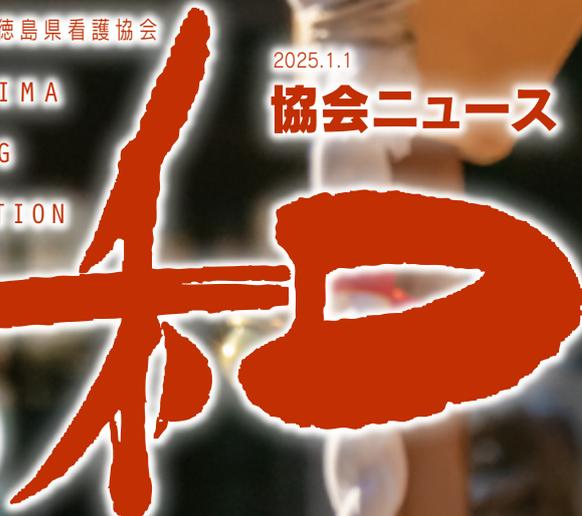
公益社団法人徳島県看護協会

TOKUSHIMA
NURSING
ASSOCIATION

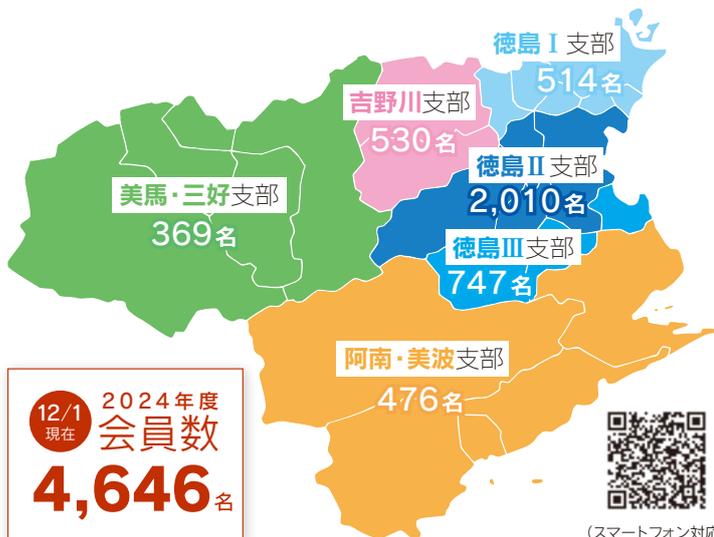
2025.1.1

協会ニュース

No.
110



表紙 写真提供 緒方静子様



(スマートフォン対応)

CONTENTS

会長挨拶	2
知事要望	2
秋の叙勲および表彰	2
職能委員会活動報告	3
支部活動報告	4
キラキラ新人さん	6
お知らせ	7
看護職員業務従事者届	7
ドイツ・ニーダーザクセン州看護訪問団に参加して	8
第40回徳島県看護学会	8
令和6年度徳島県保健師助産師看護師等実習指導者講習会	9
「おきゃっと21」への参加について	9
おしごとキッズマルシェでブースを出展	9
私の趣味	10
ワンポイントアドバイスNo.53	10
火災や風水害等に遭われたとき	10
編集後記	10

会長挨拶



会長 森 恭子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

看護職の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと存じます。旧年中は、本会事業に多大なるご支援、ご協力を賜りましたこと心から感謝申し上げます。

令和6年を振り返ってみますと、能登半島地震に始まり、温暖化の影響が集中豪雨による災害等自然災害の多い年でした。災害支援ナースの養成研修も新しくなり2年目を終了いたしました。いつ起こるか分からない災害に向けて準備をしておくことは大切です。多くの皆様が研修に参加していただいていることに感謝申し上げます。

昨年8月、徳島県との友好交流提携を締結しているドイツ・ニーダーザクセン州(NDS州)への看護訪問団派遣事業に参加させていただきました。ドイツ北西看護専門協会や大学病院、訪問看護、NDS州の社会・労働・健康・平等省等を訪問しドイツの医療・看護の概要について説明を受け、情報交換を行いました。日本とドイツの医療・看護に関しては似ているところも多く、ドイツ北西看護専門協会では、看護職の専門化の推進、労働条件の改善、看護の質保証、職業的利益、協力とネットワークを目標として事業に取り組んでいました。徳島県看護協会も同じような内容の目標を掲げて活動を実施しております。遠く離れたドイツでも日本と同様の看護の課題を抱え、課題解決に向けた取り組みを実施していることが分かりました。

令和7年は巳年です。蛇は、脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから、医療、治療、再生のシンボルとされています。また、巳年は、成長や変革の年とも言われています。今年が、徳島県看護協会にとって成長や変革の年になりますように、会員の皆様にとって良い年になりますよう、ご祈念申し上げます。

知事要望

公益社団法人
徳島県看護協会
R6.10.22(火)

新未来社会のニーズに応える人材の育成・確保・定着

- 1 ナースセンター体制の強化による看護職等の確保・定着
 - ① 学校と連携し、県内全域で小中学生に健康・命の教育を発信することにより、子どもの健康増進を図るとともに看護職を目指す若者を増やす
 - ② 看護補助者の就労支援及び就労定着の推進
 - ③ 「看護職の人材活用システム(NuPs等)」を活用した就業継続・定着支援を強化
- 2 働き続けられるための環境づくりと離職防止
 - ① 県内医療施設の看護職員の賃金改善に向けた活動への支援
 - ② 認定看護師、専門看護師等への補助及び活動支援の継続



秋の叙勲および表彰



瑞宝双光章
庄野 泰乃 様



医療功労章中央表彰
渡部 尚美 様



高齢者福祉功労者等に対する
県知事表彰
藤原 都志子 様



活動報告

未来を拓く保健師活動のために今できること



委員長
浦西 由美

保健師職能委員会

保健師職能委員会は、『全世代型地域包括ケアにおける看護機能の強化に向け、保健師の専門性の向上とキャリア形成の推進』を目標とし、保健師の専門性向上のための研修会並びに保健師間の連携強化のための職能集会、入会促進などの活動をしています。

【令和6年度活動報告〔研修名（開催日、参加者数）】】

- ①三職能合同研修（9月21日、63名）、医療的ケア児における病院と地域との継続ケアと多職種連携を学び連携を深めました。
- ②保健師職能集会（11月1日、64名）、新任保健師を対象にお互いの仕事上の困り事等を話し合い交流を図りました。
- ③自治体保健師の活動内容や魅力発信のイベント（11月3日、20名）、看護学生を対象に保健師の魅力発信と人材確保に向けた相談を実施しました。
- ④保健師スキルアップ研修及び災害時保健活動研修会（12月10日、32名）、熊本地震における母子保健事業の再開と課題を学び、災害への備えを考えました。

2040年の超高齢化社会、生産年齢人口の減少を見据え、時代の要請に応じ、今後の保健師活動はどうあるべきかを考え、未来を拓いていく時期にあります。会員を拡大し仲間と共に、保健師が地域でいきいきと活動できることを目指し、保健師職能委員会活動を続けていきます。本年もご協力をよろしくお願いいたします。

活動報告

助産師としての役割と今後の展望を見据え、全ての母子に必要な支援のあり方を考える



委員長
森内 洋美

助産師職能委員会

助産師職能委員会は、助産師の専門性の向上・展望を見据え、また、全ての母子のための地域包括ケア病棟の普及・推進にむけた活動をしています。

継続ケアでは、今年度は医療的ケア児に焦点を当てました。医療機関から、家庭へ、そして地域へ、成長と共に生活の場が移行する中で、組織を越えた看看連携の必要性和役割を見直し、それぞれの立場でできることを考える機会になるよう三職能で研修会を開きました。

また、アドバンス助産師に関する調査では、殆どの助産師が、取得への意義、知識やケア力を高める機会になると答えた半面、施設からの補助や役割の必要性を感じていることが分かりました。その上で、総合母子保健センター愛育病院看護部長の石川紀子先生をお迎えして、「CLoCMiP レベルⅢ認証およびアドバンス助産師の役割と展望」と題してご講演いただき、卒後の育成段階の中にアドバンス助産師への道はあり、院内助産や助産師外来は、自己成長する上でよい機会となっていることをお聞きすることができました。これからも、全ての母子と働く助産師の力になれるよう活動を進めてまいります。



活動報告

健康で安全に働き続けられる職場づくり



委員長
宮本 美恵

看護師職能委員会

徳島県看護師職能委員会は、「病院領域」（領域Ⅰ）と「介護・福祉関係施設・在宅・教育等領域」（領域Ⅱ）の2領域の活動を行っています。課題発見機能と、日本看護協会の活動方針や重点事業などを会員に周知し現場の意見を集約する意見集約機能を持っていますので、貴重なご意見を頂戴できればと思います。

令和6年度は、数年ぶりに三職能合同研修会において「医療的ケア児における病院と地域との継続ケアと多職種連携」の研修会を開催することができました。看護の継続性と、地域包括ケアを実感することができました。また、9月には次世代育成支援イベント「おぎゃっと21」への参加、11月には「在宅訪問時における暴力やハラスメントの現状とその対応」について交流会・研修会を開催し、今後も数々の活動を通して看護師職能の交流や情報交換に努めて参ります。人々の健康な生活を実現するために一人でも多くの仲間を増やし、看護職の処遇改善、資質向上、就業促進に向けた職場づくりのための活動に、今後とも皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

支部活動報告

徳島支部Ⅰ

支部長 中井 幾美

日頃より支部活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

徳島支部Ⅰ（鳴門・板野地区）では、地域住民の健康増進、福祉の向上を図るために、支部Ⅱと共に毎月第2・4土曜日に、常設「まちの保健室」をマルナカスーパーセンター徳島店において、通常通りの開催をしています。

イベント事業では、鳴門市において6月15日「100円商店街」、10月20日「子どものまちフェスティバル」の開催にあわせ、「一日まちの保健室」を開催しました。手洗い評価キットを用いた正しい手洗いコーナー、

ナースに挑戦クイズコーナー、パズルで学ぶからだのしくみなどを実施し、参加者にとっても好評でした。

支部施設交流会においては、看護協会の活動や研修等の情報提供、よりよい支部活動に向けての話し合い、施設間での情報交換等、顔の見える関係づくりを通して地域連携強化の場ともなっています。

看護の出前授業では、依頼を受けて看護職が地域の小中学校に出向き、『いのちの大切さ』や『看護職の仕事』などのテーマで授業を行っています。

今後も皆様のご協力をよろしくお

願いいたします。



徳島支部Ⅱ

支部長 谷崎 宏美

日頃より支部活動にご理解、ご支援いただきありがとうございます。徳島支部Ⅱは徳島市、名西郡、佐那河内村と多くの方々暮らし地域を担当しております。支部の活動は、常設まちの保健室の運営、施設交流会の開催、地域看護イベント事業、看護の出前講座など、地域住民の健康増進、福祉の向上を目的として行っております。

「常設まちの保健室」は、マルナカスーパーセンター徳島店で毎月第2・4土曜日に徳島支部Ⅰと共に開催し、幅広い年代健康相談等を行っています。また、年3回の施設交流会は、看護協会の活

動の情報提供や施設間での情報交換等を行い、看護職同士で顔の見える関係づくりをしています。地域看護イベント事業では、地域のイベントや老人会などに参加して活動しています。看護の出前講座では、看護職を目指してもらうために看護の魅力を発信し、性教育なども行っており小学校から高校まで幅広い年代の方が参加され、好評

です。

今後とも、地域住民のニーズにあった活動をしてまいりますので、ご協力よろしくお願いいたします。



徳島支部Ⅲ

支部長 庄野 まゆみ

日頃より支部活動に、ご理解とご支援をいただきありがとうございます。

徳島支部Ⅲは、小松島市、勝浦郡の地域を担当し、地域住民の方々の健康増進と福祉の向上を図るために各施設と連携し活動を行っております。阿南・美波支部と協力して行っている常設「まちの保健室」では、最も身近な医療職として、地域住民の方々が気軽に相談できる場となっています。また、看護のこころ普及や看護職をより多くの学生に知ってもらえるよう、イベント事業や「いのちの大切さ・看護師の仕事」などをテ

マに「看護の出前授業」を地域の小学生・中学生・高校生を対象に行っています。

施設交流会では、顔のみえる関係を大切に、看護職の交流、情報交換を行っています。施設間の交流を図り、地域住民の方々の健康保持・増進に貢献できるよう、地域に密着した事業を推進してまいりたいと考えております。今後とも、ご協力の程よろしくお願いいたします。



阿南・美波支部

支部長 館美加

吉野川支部

支部長 西村久美子

美馬・三好支部

支部長 岸本小百合

日頃より支部活動にご理解とご協力を頂きありがとうございます。阿南・美波支部は阿南市・海部郡・那賀町の地域を担当し、地域住民の方々の健康増進、福祉の向上を図るために、会員の皆さまのご協力のもと地域活動を行っております。徳島支部Ⅲと協働で行っているショッピ



ングセンターアピカでの「常設まちの保健室」は、今年度から玄関前に場所を変更していただき、少しずつ利用者数も増えています。支部施設間での「施設交流会」では、顔の見える関係作りと共に、看護職員間の交流や意見交換の場となっています。また、支部地域看護サービス事業としてイベント等での「まちの保健室」の開催、看護のこころの普及や看護職の仕事のアピール等を地域の学校へ出向いて行う「看護の出前授業」等を行っております。

今後も新しい健康へのニーズを拾い上げながら、暮らしの場である

地域での活動をみなさんと共に行い、健康なまちづくりに貢献していきたいと考えています。更なるご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



日頃より支部活動へのご理解とご協力をありがとうございます。

吉野川支部は阿波市・吉野川市を管轄し、年間事業計画に沿った活動を実施しており、活動内容は、①施設交流会②常設まちの保健室③相談員の募集と育成④地域看護サービス(イベント事業)⑤看護の出前授業です。

①施設交流会は年3回開催し、協会の活動状況の周知や、地域のイベントへの参加企画、各施設の情報交換などを行っています。②常設まちの保健室は、毎



月第2と第4土曜日10:00~12:00、貞光ゆうゆう館にて前期の4月から9月を担当し、美馬・三好支部と協力して開催しています。地域に根差した健康づくりに向け認定看護師の活動や、今年度から血圧測定に加え体脂肪率、酸素飽和度も測定しています。③相談員を募集し育成に努めます。④地域看護サービスは、地域

で開催されるイベント事業でまちの保健室を開催しています。⑤看護の出前授業では学校に出向き命の大切さを伝えるとともに次世代の看護職につながるように努めています。今後も、まちの保健室の充実やイベント参加企画などを検討しながら、地域に密着した活動が展開できるように考えていきたいと思ひます。

日頃より支部活動にご理解ご支援いただきありがとうございます。

徳島県看護協会美馬・三好支部では、地域住民の健康増進、福祉の向上をはかるために、常設「まちの保健室」、施設交流会、地域看護サービス(イベント)事業、看護の出前授業の活動をおこなっております。

常設「まちの保健室」は、吉野川支部との協力のもと、第2・4土曜日に貞光ゆうゆう館で開催されています。地域住民の方々が、気軽に心と体の健康相談ができる場所となり健康への意識が向上するよう取り組んでいます。

また、看護の出前授業では、地域の小・中・高等学校に出向き「いのちの大切さ、看護職の仕事、看護職への道」などのテーマで授業を行っています。出前授業をとおして、看護のこころ普及や将来看護職をめざす学生が増えるよう活動しています。

今後も、県西部における住民の方々の健康の増進、福祉の向上のため積極的に活動を実施してい

たいと思ひます。みなさんのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



キラキラ新人さん

テーマ：目指す保健師像

住民さんに寄り添った支援を目指して



東部保健福祉局(徳島保健所) こころの健康担当 保健師 **大西 里奈**

私は、住民さんに寄り添った支援ができる保健師になりたいと考えています。そのためには、法律や制度を十分に理解することももちろん、ニーズを多角的に捉え、解決のためにできることをご本人やご家族、関係機関の皆さんと共に考えていきたいと思っています。さらに、保健師の強みを生かして、個別支援から地域の健康課題にも視点を広げ、課題解決に取り組んでいきたいと考えています。まだまだ勉強の毎日ですが、経験と反省を重ね、目指す保健師像に少しでも近づけるよう努力していきたいです。

テーマ：目指す助産師像

心のよりどころとなれる助産師に



徳島赤十字病院 **友成 悠夏**

私は、妊娠・出産だけにとどまらず、様々な背景を抱える女性やその家族にとって、心のよりどころとして存在し、対象者が身体的・社会的両側面から最善の選択ができるよう看護できる助産師を目指しています。そのために、幸せな場面でも辛い場面でも対象者の立場になって看護し、「あなたがいてくれて良かった。」と思っていただけるように、これから様々な経験を積み、理想の助産師像に近づけるよう努力していきたいです。

テーマ：目指す看護師像

頼られる看護師に



JA徳島厚生連吉野川医療センター 循環器科病棟 **猪井 花恋**

入職して半年が過ぎました。一人でもできることも増えてくる一方、看護師としての責任の重さを強く実感しています。まだまだ、不安や緊張感は絶えませんが、やさしく丁寧に指導してくださる先輩方に支えられ、毎日頑張ることができています。私が所属する循環器科病棟では、慢性疾患の患者様に加え、急変や緊急入院もあります。先輩方のような迅速な対応、確かな知識・技術を身につけ、初心を忘れず、温かい看護を提供していきたいです。今後も患者様から頼りにされる看護師を目指して一生懸命頑張ります。

テーマ：目指す看護師像

患者さん一人ひとりに応じた看護を



徳島県立海部病院 4階病棟 **片山 奈美**

海部病院に入職し、地域包括ケア病棟で勤務しています。この病棟では、患者さんが住み慣れた地域に戻るための看護やリハビリを行い、回復していく姿を身近で実感でき、とてもやりがいを感じています。また、整形、脳神経外科、内科など様々な疾患の看護を学ぶ機会があり、疾患に応じた看護を行うことの難しさを痛感しています。これからも日々学習し、多くの知識・技術を身につけ、患者さん一人ひとりに応じて適確に対応できるような看護師になりたいです。

テーマ：目指す看護師像

患者と患者の家族を見る



徳島県立三好病院 4階病棟 **工藤 祐輝**

4月に入職してから半年が経過しました。学生の頃はCovid-19の影響で臨床実習に制限があったため病棟勤務に不安を感じていましたが、先輩方の熱心な指導やサポート、患者からの感謝の言葉に支えられ、頑張っています。救急病棟は、急変や緊急入院も多く、専門的な知識・技術が求められます。それと同時に、患者や家族のニーズにこたえる看護が重要となります。看護師としての学びを深め、患者と家族の思いを受けとめて、支えられる看護師をめざします。





テーマ：目指す看護師像

患者さんに寄り添う看護師



徳島県立中央病院 佐藤 楓

入社してから早くも半年が経ちました。まだまだ未熟な点は多くありますが、温かく見守ってくださる患者さんと、熱心に指導して下さる先輩方に支えられ、日々学びながら業務に励んでいます。

様々な患者さんと関わる中で、患者さんの気持ちを傾聴し看護に落とし込んでいくことの重要性を感じる事が多くあります。治療は患者さんにとって大きなライフイベントである、ということをお忘れず患者さんと同じ視点に立った看護ができる看護師を目指したいと考えます。

テーマ：目指す看護師像

患者さんの心身を支え、寄り添える看護師



徳島大学病院 看護部 東病棟6階 板東 あすか

私は、日々の看護を通して、些細な変化にも気付く観察力や、急変時に的確に対応できる知識・技術を身に付けたいと考えています。また、より身近で親しみやすい存在として患者さんが相談しやすい雰囲気を保ち、入院中の症状の悪化や治療の苦痛を緩和したいと思えます。患者さんの心身を支え、寄り添える看護師を目指します。

テーマ：目指す看護師像

いつも笑顔で



阿南医療センター 松村 知香

私は患者さんが入院生活で少しでも安心できるように笑顔で患者さんに接することのできる看護師を目指しています。目の前の業務を覚えることで精一杯の毎日で落ち込むこともあります。常に笑顔でいることは難しいですが、そのなかでも、患者さんと接する際は、笑顔でいることで患者さんが安心感を得ることができ、今の気持ちなどを声に出しやすくなると思っています。普段から笑顔でコミュニケーションをとり、患者さんとの信頼関係を構築できるよう意識して関わりたいです。

テーマ：目指す看護師像

毎日の学びを大切に



つるぎ町立半田病院 4階北病棟 南 萌子

つるぎ町立半田病院は私が看護師を目指すきっかけとなった病院です。数年前、半田病院で入院していた私は、ある一人の先輩看護師に感銘を受け看護師を目指すようになりました。私もその先輩のように、一人一人の心に寄り添う看護がしたいと思っています。そして今、その先輩と一緒に働いていることを嬉しく思っています。4階北病棟は、内科・産婦人科・泌尿器科の混合病棟のため、覚えなければならないことは多岐に渡りますが、毎日の学びを大切にしていきたいです。

..... お知らせ

「看護職のためのポータルサイトNuPS」の各種機能の提供開始について

デジタル庁の「国家資格等情報連携・活用システム」の改修が2025年夏頃になることから、令和6年11月利用開始予定でした「看護職のためのポータルサイトNuPS」につきましては、2025年秋以降に延期されます。

ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お忘れではありませんか？

今年は2年に1度の「看護職員業務従事者届」の年です。

12月31日現在で保健師・助産師・看護師・准看護師として業務に従事されている方は法律により届出が義務付けられています。厚生労働省の「医療従事者届出システム」を活用したオンラインでの届出もしくは就業地を管轄する保健所へ届出票（紙）の提出をお願いします。

お問い合わせ

県医療政策課看護担当

TEL: 088-621-2226



ドイツ・ニーダーザクセン州看護訪問団に参加して

徳島大学大学院医歯薬学研究部
岩佐 幸恵

令和6年8月18日から8月25日の間、森恭子会長を団長として、ドイツ・ニーダーザクセン州を訪問しました。今回の訪問は徳島県の看護訪問団派遣事業の一環であり、一行は看護職8名と県職員2名の総勢10名、現地の滞在期間は5日でした。

最初の訪問先はドイツ北西部看護協会であり、同協会のナウアー会長とドイツ・マネジメント・アカデミー・ニーダーザクセンのダールマン博士が滞在期間中の私達のお世話をしてくださいました。その他、ハノーファー医科大学附属病院、ゲッティンゲン大学医療センター、ゲッティンゲン応用科学芸術大学、オーマン訪問看護サービス、KRHアグネス・カール・ラーツェン・クリニック、ニーダーザクセン州社会・労働・健康・平等省を訪問し、施設見学や意見交換を行いました。看護学生には学生のうちから給料が支給され実践的な教育が行われているが大学化はあまり進んでいない、病院に勤務する看護師は毎年30日間の連続した休暇が取れる、病院には個室がない（少なくとも2人部屋）、大学病院も多くの救急患者を受け入れている等、制度や文化の違いを実感しました。同時に、ニーダーザクセン州も将来の看護の担い手が不足しており、看護師不足解消のための看護師の社会的地位向上、看護の魅力発信、外国人労働者の受け入れ等、共有できる課題も多くありました。



第40回 徳島県看護学会

第40回徳島県看護学会が12月14日（土）に徳島大学・大塚講堂にて開催され、参加者は193人でした。

森恭子学会長の開会挨拶の後、10施設21演題【口演13演題、示説8演題】の実践に根ざした研究発表と質疑応答が行われました。インフォメーションブースでは6施設より17題の紹介掲示が行われました。

特別講演は、株式会社井部看護管理研究所 代表の井部俊子先生をお迎えし、「**臨床看護師研究者のあり方**」というテーマでご講演いただきました。

講師から「研究的な視点」を必要とし、サポートを得ること、組織内外でシェアすること、好奇心をもつこととご講演いただき、会場の参加者とのディスカッションを交わし有意義な講演となりました。

鈴記学会担当理事より、来年度の徳島県看護学会への演題募集と参加はもとより、協会として研究を後押しできるように、来年度は研究のシリーズ化研修を企画、参加を呼びかけ、閉会となりました。

優秀発表賞「文献検討から見えるA病院における新人看護師研修体制の課題」

徳島県立三好病院 森永 恵子／古泉 サト子

奨励賞「救急外来における院内救命士との協働に向けた一考察」

徳島赤十字病院 中村 里絵／藤田 洋子／川口 沙希



第41回徳島県看護学会は、2025年12月13日（土）【会場 徳島大学 大塚講堂】にて予定しております。多くの方の演題登録とご参加をお待ちしております。

令和6年度徳島県保健師助産師看護師等実習指導者講習会

令和6年度徳島県保健師助産師看護師等実習指導者講習会に22施設から26名が受講しました。今年度は超低速メガ台風10号の接近で、研修日を延期する事態が発生しましたが、受講生全員無事に修了することができました。

実習指導案作成では、講師の先生方の支援をうけ、自分たちの看護学生に対する思いを盛り込んだ指導案を作成することができました。

この講習会で得た知識をいかし、実習指導者としての皆さんのご活躍を期待しています。

お忙しい中、長期にわたる講義や演習を担当してくださった講師の先生方、ご協力いただいた施設の方々に深く感謝申し上げます。



「おぎゃっと21」への参加について

本年度は5年半ぶりに次世代育成支援イベント「おぎゃっと21」が9月29日(日)アスティとくしまで開催されました。

徳島県看護協会のブースでは、つぎのコーナーを設け多くの方にご参加いただきました。



身長体重測定

参加者●乳児・幼児以上 299人

赤ちゃんから小学生までの身体測定を行い、保護者の皆様に、子ども達の成長を実感していただきました。

骨健康度測定・血管年齢測定・脳年齢測定

参加者●213人

普段測定できない健康に関する測定で、両親・祖父母の希望者が多く、関心の高さを感じました。

命の授業

参加者●255人

命の始まりから胎児の成長、出産について体験する授業で、命のみち(トンネル)をくぐって産まれてくる様子をカメラで撮っていたり、産まれた子を抱きしめて「可愛いー」と言って楽しんでいただきました。

看護師さんに変身コーナー

参加者●108人

白、ピンク、青色の中から選んだお気に入りのナース服で記念撮影しました。将来のかわいい看護職の誕生が期待されます。

おしごとキッズマルシェでブースを出展

令和6年9月29日(日)一般社団法人徳島青年会議所主催で籠屋町商店街で『おしごとキッズマルシェ』が開催されました。小学1年生から6年生を対象に、「看護のシゴト」を体験するブースを出展しました。121人の子供たちが保護者の方と一緒に参加してくれました。聴診器で自分の心音を聞いたり、経皮的酸素飽和度を測定しました。人形桃子ちゃんを抱っこした時は、「重い…!」と赤ちゃんの重さにびっくりしたり、手がきれいに洗えているか「グリッターバグ」で確認していました。

将来看護師さんを目指してくださいね♥



胸骨圧迫・AED

胸骨圧迫・AEDを使ってみよう
聴診器で心臓の音を聞いてみよう



聴診器を使ってみよう

私の趣味

JA徳島厚生連吉野川医療センター 中山 智資



～ 日本一の看護師サーファー ～

高校を卒業後、県外の自動車工場で働いていた私は、職場の先輩にサーフィンを教わりその魅力にとりつかれてしまいました。また競技としてのサーフィンが好きで、全日本選手権で優勝し日本一になるという夢の実現のため、毎日サーフィンできる環境にしたいと思いました。そこで会社を辞め、徳島にUターンし、看護師資格を取得し現在の職場に就職しました。3交代の合間、海へ練習に通う日々を過ごし、令和6年9月宮崎県で行われた全日本選手権で優勝し日本一となることができました。

夢の実現に20年かかりましたが、現在の職場や家族の協力なくしては実現できなかったと思います。ありがとうございました。



「看護職Uターン支援事業」にも大変協力して下さっています。ホームページの事業動画をご覧ください。



医療安全対策

ワンポイントアドバイス

No.53

確認しましょう! 与薬する時の「6R」

患者氏名の確認	薬剤名・規格	何のために投与するのか
正しい患者 Right Patient	正しい薬 Right Drug	正しい目的 Right Purpose
正しい用量 Right Dose	正しい経路 Right Route	正しい時間 Right Time
1回使用量	接続部・患者側までたどって確認	日時・速度

- ▶ 誰さんに?
- ▶ 何のために?
- ▶ 何の薬をどのくらい?
- ▶ 投与方法は?
- ▶ 何時にどのくらいの速度で滴下する?

ベッドサイドで
投与直前に
6Rの確認を!



社会経済福祉委員会

編集後記

皆様明けましておめでとうございます。昨年も協会ニュース「和」の発行にあたりご協力いただきありがとうございました。今年もより良い内容に努めて参ります。ご協力よろしくお願いたします。

(広報出版委員一同)

ご存知ですか??

火災や風水害等に遭われたとき

次の区分により見舞金が支給されます。

区 分	被災の程度	見舞金の額
火災の場合	家屋全焼	30,000 円以内
	家屋半焼	20,000 円以内
風水害及び震災の場合	家屋全壊	30,000 円以内
	家屋半壊	20,000 円以内
	家屋傾斜、床上浸水	10,000 円以内

※公益社団法人徳島県看護協会の規程によります。

